

ほけんだより 7月

第 4 号
令和元年7月3日
広島市立広島特別支援学校
保健室

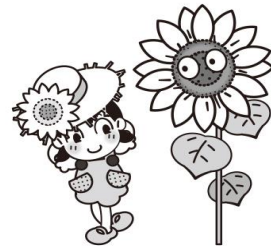
歯科健康診断結果

< 歯の記号の意味 >

『CO』は、要観察歯。そのままにしておくくとむし歯になるおそれの高い歯です。
『GO』は、歯ぐきが軽い炎症を起こしている状態のことです。
『G』は、歯肉炎で治療が必要な状態です。

1 定期健康診断が終わりました

4月から実施していた定期健康診断が終了しました。検診を受けた人全員に結果をお知らせしています。健康診断で治療や相談を勧められ、まだ受診していない人は、是非夏休みを利用して受診をお願いします。受診された場合、検査や治療、相談結果等をお知らせください。よろしくお願いします。



2 歯の健康診断結果について

右のページに春の歯科検診の結果を載せています。歯肉に軽い炎症があると判定された人の数が、学校全体で前年度よりも増加しています。むし歯や歯周病はそのままにしておく、痛みが出るだけではなく、歯が抜けたり、なくなったりします。むし歯や歯周病を予防するために、歯磨きが大切です。歯ブラシの上手な使い方を下に載せていますので、日々の歯磨きをする際に参考にしてください。

歯の健康は体全体の健康につながりますので、早めの治療をよろしくお願いします。



単位：(人)

検診を受けた人数	むし歯があった人数	COがあった人数	GOの人数	Gの人数	6月28日時点の報告書返却率
小学部合計	21 (14.1%)	21 (14.1%)	11 (7.4%)	6 (4.0%)	37.1%
中学部合計	16 (14.8%)	11 (10.1%)	35 (32.4%)	5 (4.6%)	16.5%
高等部合計	40 (15.5%)	49 (19.0%)	111 (43.1%)	43 (16.7%)	26.4%
学校全体	77 (15.0%)	81 (15.7%)	157 (30.6%)	54 (10.5%)	

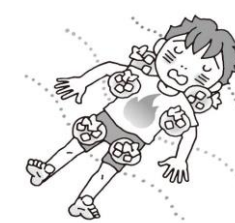
3 熱中症の予防と対応について

いよいよ夏本番です。暑さに負けない体づくりの基本は、バランスの良い食事と十分な睡眠です。また、暑いからといって涼しい部屋ですっと過ごすより、適度な運動を続けて暑さに慣れるのも大切です。その際、こまめな水分補給と休憩も忘れずに取りましょう。

熱中症を疑う症状が出たときは、涼しい場所へ移動し、水分を取って、体を冷やします。自力で水分が取れなかったり、症状が改善しないときは、医療機関を受診してください。



スポーツドリンクや経口補水液を飲む



首・わきの下・足の付け根を冷やす



意識がない場合は救急車を呼ぶ

ハブラシをじょうずにつかっていますか？

みがく前にハブラシをチェック
力をいれすぎないようにしてこまごまに動かす
奥歯はつま先をつかう

ハブラシは、歯にまっすぐあてる
前歯の内がわはかかとをつかう
歯と歯肉のさかいめは少しかたむけて